

令和 6 年 8 月 26 日定例記者会見

【市長あいさつ（要旨）】

8 月 24 日に「こまき令和夏まつり」を開催した。雨も心配されたが、同日の秋葉祭も含めて開催できた。本市の PR 隊長である井戸田潤さんにもご参加いただき、大いに盛り上がった。今後も、こまき信長夢夜会、市民まつりと連続で開催する。市民の心を一つに、まちづくりのエネルギーにしていきたい。

先日、パリオリンピックが閉会した。本市からは、牛奥小羽さんが女子体操日本代表として出場された。決勝当日には市役所でパブリックビューイングを開催し、皆さんで応援したところである。

8 月 8 日、日向灘で最大震度 6 弱の地震が発生した。これを受け、初めて「南海トラフ臨時情報 巨大地震注意」が発表され、本市では当日の夜から警戒体制をとった。警戒体制は 8 月 15 日 17 時をもって終了したが、この経験を生かして地震対策や防災対策につなげていきたい。

そして、全国で突然の雷雨や集中豪雨が発生している。現在は台風 10 号が接近中で、週末にかけて大荒れの天気が予想される。台風への備えについて、市民の皆さんに注意喚起を図るとともに、迅速な対応がとれるよう防災体制をしっかりと組んで参りたい。

今年の夏は「過去 2 千年間で最も暑い夏」と言われていたが、今年はさらに上回るような暑さであった。クーリングシェルターを設置するとともに、企業の皆さんと連携した涼み処の設置を進めているところだが、市民の皆さんが安全にお過ごしいただけるよう熱中症についても注意喚起をしていく。

本日の案件は、令和 6 年小牧市議会第 3 回定例会への提出議案である。上程議案数は決算 12 件、条例案 5 件、一般議案 4 件、補正予算案 5 件、人事案 3 件の合計 29 件を予定している。

また、市立小規模保育園の設置や不登校対策、高齢者デジタル相談会、牛奥小羽選手の表敬訪問、9 月に開催するイベントについてお話をさせていただく。

【説明要旨】

■令和 6 年小牧市議会第 3 回定例会提出議案について

[決算]

一般会計は、収入済額 628 億 4,568 万 2,309 円、支出済額 593 億 408 万 4,284 円で、翌年度へ繰り越すべき財源 16 億 2,750 万 6,480 円を差し引き、19 億 1,409 万 1,545 円の実質収支となった。

特別会計は、収入済額 268 億 5,069 万 8,088 円、支出済額 265 億 4,824 万 7,676 円で、翌年度へ繰り越すべき財源 2 億 1,267 万 3,000 円を差し引き、8,977 万 7,412 円の実質収支となった。

令和 5 年度小牧市病院事業決算について、損益計算書上の収入が 246 億 9,045 万 1,122 円、支出が 265 億 2,710 万 5,836 円で、差し引き 18 億 3,665 万 4,714 円の純損失である。資本的収入は 8 億 9,395 万 9,082 円、支出が 21 億 2,243 万 9,997 円である。

令和 5 年度小牧市水道事業決算について、損益計算書上の収入が 27 億 9,613 万 7,520 円、支出が 26 億 6,219 万 3,838 円で、差し引き 1 億 3,394 万 3,682 円の純利益である。資本的収入は 5 億 7,451 万 6,125 円、支出が 20 億 8,484 万 5,134 円である。

令和 5 年度小牧市下水道事業決算について、損益計算書上の収入、支出ともに 29 億 4,848 万 9,651 円で、純利益 0 である。資本的収入は 13 億 8,615 万 366 円、支出が 17 億 3,483 万 749 円である。

[条例案]

- **小牧市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例**
建築基準法の改正に伴い、引用する規定の整備を行うもの。
- **小牧市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例**
小牧市公民館施設使用料のうち、展示場と音楽スタジオの使用料を区分に応じ変更するもの。
- **小牧市国民健康保険条例の一部を改正する条例**
国民健康保険法の改正に伴い、引用する規定の整備を行うもの。
- **こまき多世代交流プラザの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例**
まなび創造館の市民ギャラリーを廃止し、関係する規定から市民ギャラリーに係る規定を削るもの。
- **小牧市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例**
小規模保育事業を行う施設として、市立小規模保育園みらいを小牧市小牧三丁目 555 番地に設置し、多世代交流プラザに加えるもの。

[一般議案]

- **水槽車の取得について**
水槽車 1 台を取得しようとするもので、

取得金額は 6,047 万 8,000 円、
契約の相手方は株式会社モリタ名古屋支店で、
契約の方法は 6 社による指名競争入札である。

- **小牧山東公園特定公園施設の取得について**

小牧市小牧五丁目 89 番地外の特定公園施設を取得しようとするもので、
取得金額は 2 億 4,120 万円、
契約の相手方は、小牧山東公園事業共同企業体で、
契約の方法は随意契約である。

- **小牧山東公園の指定管理者の指定について**

小牧山東公園事業共同企業体を、令和 7 年 6 月 1 日から 10 年間、指定管理者として指定するもの。

- **愛知県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について**

被保険者証が廃止されることにより、愛知県後期高齢者医療広域連合の構成市町村において行う事務から被保険者証の引き渡し等を削るもの。

[補正予算]

《概要》

- **一般会計**

補正前の額に 1 億 408 万 1,000 円を追加し、632 億 138 万 3,000 円とするもの。

- **企業会計**

病院事業会計で、収益的支出で 4,326 万 6,000 円を増額し、272 億 5,669 万 4,000 円とするもの。

資本的収入で 1,637 万 9,000 円を増額し 13 億 5,535 万 5,000 円とし、
資本的支出で 1,637 万 9,000 円を増額し 24 億 3,988 万円とするもの。

《令和 6 年度小牧市一般会計補正予算（第 2 号）》

- **歳入**

保育環境整備寄附金は、株式会社インテリックス様、フタバ株式会社様から
保育園運営一般事業へ、

雇用対策事業寄附金は、株式会社ピコ・ナレッジ様から雇用対策事業へ、それぞれ企業版ふるさと納税の申出があり財源振替を行うもの。

- **歳出**

企業版ふるさと納税マッチング支援委託料は、企業版ふるさと納税による寄

附をする見込みのある企業に対し、本市への寄附の働きかけを委託するもの。
更生訓練等給付費は、当初の見込みより利用人数や利用単価が増加していることから増額するもの。

障害者施設整備費補助金は、社会福祉法人小牧福祉会が実施するいわぎ授産所の大規模修繕について、国庫補助が採択されたため、要綱に基づき補助するもの。

子育て支援センター用備品購入費は、ラピオ 4 階に公立小規模保育所を整備することに伴う、こまきこども未来館の児遊ひろばの空間利用を変更するための備品購入費である。

小規模保育事業施設整備事業は、ラピオ 4 階に整備する公立小規模保育所の整備工事費及び備品購入費などである。

生活保護システム修正委託料は、令和 6 年 10 月から生活保護制度が改正されることに伴うシステム改修である。

分別基準適合物再商品化委託料は、令和 6 年度から開始したプラスチックの一括回収にあたり、再商品化事業者に対する処理費を計上するもの。

スマート農業機械等導入支援事業費補助金は、国庫補助採択に伴い、自動運転田植機の導入にかかる費用を補助するもの。

産業活性化事業は、小牧商工会議所から、市内企業のタイにおける海外展開支援及び市内企業の現地法人視察への同行について、市長と市議会あての要請があり、市長と市議会代表がこれを受け、現地を訪問するための負担金などである。

民間木造住宅耐震改修費補助金は、耐震改修補助について当初見込みを上回る申請が見込まれるため増額するもの。

生活道路新設改良事業の物件移転補償費は、大草地内の芝崎 2 号線において支障物件の移転計画に変更があり増額するもの。

北外山小木線歩道設置事業は、土地開発公社による用地取得について、本年 6 月に契約することができたため、整備を迅速に進めるべく、工事費と公社から買い戻すための用地購入費を計上するもの。

小学校運営一般事業の消耗品費から中学校施設管理事業までは、不登校対策として、各小中学校に児童生徒の状況に応じた学習環境を整えた校内サポートルームを整備するもの。

- 繰越明許費補正

交通安全施設整備事業は、北外山小木線歩道設置事業における工事において、

工期が確保できず年度内完了が見込めないため、工事費を繰り越すもの。

- **債務負担行為補正**

障がい福祉事務支援委託事業から高齢者福祉医療事務支援委託事業は、令和 7 年 4 月から業務を委託するにあたり、その受託者の事前準備期間が必要であることから設定するもの。

小牧山東公園管理運営委託事業は、指定管理者の指定をするにあたり、指定期間が複数年度にわたり、その間の委託料の支出が見込まれることから設定するもの。

小中学校外国人英語指導助手派遣委託事業は、令和 7 年 4 月から外国人英語指導助手の派遣を委託するにあたり、その受託者の事前準備期間が必要であること、また契約期間が複数年度にわたり、その間の委託料の支出が見込まれることから設定するもの。

《令和 6 年度小牧市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）》

- **債務負担行為補正**

国民健康保険事務支援委託事業は、令和 7 年 4 月から業務を委託するにあたり、その受託者の事前準備期間が必要であることから設定するもの。

《令和 6 年度小牧市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）》

- **債務負担行為**

食の自立支援事業委託事業は、令和 7 年 4 月から業務を委託するにあたり、その受託者の事前準備期間が必要であることから設定するもの。

《令和 6 年度小牧市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）》

- **債務負担行為**

後期高齢者医療事務支援委託事業は、令和 7 年 4 月から業務を委託するにあたり、その受託者の事前準備期間が必要であることから設定するもの。

《令和 6 年度小牧市病院事業会計補正予算（第 1 号）》

- **収益的支出補正**

病院事業収支の改善に向けた事業経費の分析及び改善支援を行う事業経費分析委託料の計上などである。

- **資本的収入補正**

移動式簡易陰圧装置の購入に対する県の新興感染症対応力強化事業補助金の計上である。

- **資本的支出補正**

移動式簡易陰圧装置を購入するための費用である。

- **債務負担行為補正**

事業経費分析委託事業について、一部項目の効果確認が令和7年4月以降になるため設定するもの。

[人事案]

- **小牧市教育委員会委員の任命について**

委員の野中亮秀氏の任期満了に伴い、後任者に同氏を任命しようとするもの。
委員の伊藤和子氏の任期満了に伴い、後任者に瀨瀬由美氏を任命しようとするもの。

- **小牧市固定資産評価審査委員会委員の選任について**

委員の丹羽俊文氏の任期満了に伴い、後任者に同氏を選任しようとするもの。

■（仮称）小牧市立小規模保育園みらいの設置について

設置の理由

本市では、平成31年から令和6年まで、4月1日時点では待機児童が発生していないものの、共働き世帯の増加や本市独自の0歳児から2歳児までの保育料無償化などにより、年度途中で入園を希望する申請者が増加傾向にあり、8月1日現在、0歳児と2歳児クラスで待機児童が発生している。

現在、民間の小規模保育事業所3園と保育園1園の誘致を進めており、これにより令和7年度中に0歳児から2歳児までの受け入れ体制を確保する計画であったが、年度途中で待機児童が発生している現状において、これだけで待機児童を解消することは困難であり、いち早く対策を行うため、ラピオビル4階のこまきこども未来館児遊ひろばの一部を改修し、令和7年5月頃の開園を目指して、公立で2か所目となる「（仮称）小牧市立小規模保育園みらい」を整備することとした。

施設の概要

所在は小牧三丁目555番地、ラピオビル4階多世代交流プラザ内。

名称の由来は、こどもたちが大きく広がる未来へ羽ばたいてほしいという思いから。

対象年齢は0歳児から2歳児までで、定員は19名。

開所日は月曜日から金曜日で、土曜日は近くの保育園で共同保育を行う。

開所時間は午前7時半から午後6時半まで。

■不登校対策「校内サポートルーム」の設置について

令和 5 年 3 月に国から出された「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」（COCOLO プラン）を踏まえ、小牧市においても不登校児童生徒への支援を行っている。

これまでも不登校傾向の児童生徒への対応として、相談室などで過ごす時間を作るなど、児童生徒の居場所づくりに努めてきたが、今後は市内全小中学校で空き教室等を利用した校内サポートルームの整備を順次進め、学習環境を整えていく。

個別に学習を行うスペース、協働しながら学習を行うスペース、相談活動などを行うスペースなどを設け、一人一人の状況に合わせたサポートに努める。

今回の校内サポートルームの整備については、補助率が 3 分の 1 である文部科学省の教育支援体制整備事業費補助金を活用することとし、補正予算で 255 万 2,000 円の歳入、640 万円の歳出を計上している。

その他の不登校対策として、不登校児童生徒の支援に係る相談窓口等を整理したパンフレットを作成している。新学期始めに不安を感じる児童生徒が多くなる傾向を踏まえ、夏休み前の 7 月に各学校を通じて保護者へ周知した。

今後も、不登校児童生徒やその保護者が抱える不安や悩みを解消するため、ホームページを通じて情報提供に努める。

■高齢者デジタル相談会について

デジタルデバイドの解消を目的として、10 月 19 日土曜日、中央図書館 1 階イベントスペースにおいて高齢者デジタル相談会を開催する。

普段お持ちのスマホやパソコンを持ち込んでいただき、日頃の疑問を解消いただくとともに、もっと便利にスマホやパソコンを使いたい方へ、丁寧に一つ一つ疑問点にお答えする。

開催時間は午前 10 時と 11 時、午後 1 時からの三部制とし、各回 6 組程度が参加できる個別相談形式で行う。参加は無料で、8 月 30 日金曜日まで参加申込みを受け付けている。

講師は、総務省地域情報化アドバイザーでもある名古屋大学情報学部の浦田准教授の指導のもと、名古屋大学の学生にお願いをするほか、地域 DX の新たな担い手を育成するため、小牧高等学校の生徒にも協力をしていただき、学官協働の開催となる。

また、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の協力を得て、VR ゴーグルを使用した防災体験など、最新のデジタル技術に触れることができる体験会も併せて

実施する。VR 体験は予約不要。

先日初めて南海トラフ地震臨時情報が発表されたことに伴い、防災意識が高まっているところであるので、多くの方にご参加いただきたい。

なお、この VR 体験は、10 月 20 日に岩崎中学校で実施する総合防災訓練でも実施する。こちらも多くの方にお出かけいただきたい。

■パリオリンピック体操女子団体出場 牛奥小羽選手の表敬訪問について

パリ 2024 オリンピックに、小牧市出身の牛奥小羽さんが、体操女子日本代表として出場された。体操女子日本代表は全員が 10 代という中、最年長としてチームを鼓舞し、日本の 8 位入賞に貢献された。

表敬訪問は、8 月 30 日金曜日午前 9 時 30 分から市役所本庁舎 5 階公室にて行う。

■その他

1. こまき信長夢夜会の開催について

9 月 21 日土曜日午後 3 時から 10 時まで、小牧山史跡公園で開催する。

「信長の過ごした秋の夜を現代に再現」をコンセプトに、大人の女性をメインターゲットとしている。

主な内容は、フードコート「信長茶寮」を設置し、フードやスイーツなど多種多様な料理を取りそろえ、小牧ワイナリーのワインなど各種アルコールを用意するほか、会場のライトアップ装飾、情熱的なサルサやジャズ演奏などを行うステージを予定している。

なお、台風や気象警報の発令時、警戒本部体制等が敷かれているときは中止となる場合があるが、原則雨天でも開催する予定。

2. 小牧山薪能の開催について

小牧山薪能は、織田信長ゆかりの小牧山でしか体験できない幽玄の美を体験していただくため、2005 年の市制施行 50 周年事業として開催して以来、20 回目を迎える。また 2015 年からは、小牧信長夢夜会と同時開催である。

今年の能は重要無形文化財保持者である久田勘鷗氏、三津子氏が「シテ」と言われる主役を務める観世流の「紅葉狩」を行う。

会場は午後 4 時から開放し、観客席は 1,300 席を用意している。

午後 5 時からは、オープニングセレモニーとして、名東高等学校能楽研究部と小牧市謡曲連盟による仕舞、火入れ式を行い、午後 6 時から薪能を開始する。

入場は無料で、希望者には音声ガイドの貸出しを有料で行う。